

# 5. 解決策の実践と改善のための 平時の備えを学ぶ

## ●ねらい

災害時の困ることに対する解決策を効果的に実行できるよう、地域コミュニティ内の住民等が関心と協力を広げることがを目的とした平時からの取り組みを、企画・実践し改善できるようになることをねらいとする。

構成	学習目標	学習内容	形式	時間
5-1 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-2 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-3 演習	地域の理解と協力を広げるための取り組みを企画できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対する解決策の実践と改善のため、地域の理解と協力を広げることがを目的とする平時の備えや取り組みを考え、グループ・隣同士で話し合う。</li> </ul>	個人演習 グループ ワーク	40
アンケート等	-	理解度・研修評価アンケート	-	10

# 目次

## 5-1 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ

- 実践と改善 1 : 解決策を実践するための考え方
- 実践と改善 2 : 解決策を実行するための取り組みとは
- 実践と改善 3 : 防災訓練等の種類について理解する
- 実践と改善 4 : 防災訓練等の内容について理解する
- 実践と改善 5 : 防災訓練等の流れについて理解する
- 実践と改善 6 : 災害時の対応と平時の備えおよび訓練  
(地震災害の例)
- 実践と改善 7 : 災害時の対応と平時の備えおよび訓練  
(風水害の例)
- 実践と改善 8 : 防災訓練等の実施後の評価と改善点の検討

## 5-3 演習

- 演習 1 : 演習の目的
- 演習 2 : 演習の手順  
ワークシート記入例

## 5-2 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ

- 理解と協力 1 : 防災活動はこれでいい？
- 理解と協力 2 : 関心を広げるための防災活動とは
- 理解と協力 3 : 地域での効果的な防災活動の実践方法
- 理解と協力 4 : 地域行事やイベントと一緒に実践する防災活動
- 理解と協力 5 : 楽しみながら実践する防災活動
- 理解と協力 6 : 楽しく学べる防災教材
- 理解と協力 7 : 防災キャンプの事例
- 理解と協力 8 : 地域と学校の連携したこどもの避難体制の事例
- 理解と協力 9 : 実践に活用できる情報・ツール (ICT)
- 理解と協力 10 : 地域の理解と協力により防災活動を広げる

# 5-1 解決策の実践と改善のための 平時の備えを学ぶ

構成	学習目標	学習内容	形式	時間
5-1 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-2 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-3 演習	地域の理解と協力を広げるための取り組みを企画できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対する解決策の実践と改善のため、地域の理解と協力を広げることを目的とする平時の備えや取り組みを考え、グループ・隣同士で話し合う。</li> </ul>	個人演習 グループワーク	40
アンケート等	-	理解度・研修評価アンケート	-	10

# 5-1で学ぶこと

## ■ 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ

### セッション4のふりかえり

災害時に困る事 要配慮者の避難	災害時の理想的な対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮者宅の安否確認を行う。</li> <li>安全な場所へ一時避難、毛布や温かい場所を確保</li> <li>家族との連絡支援、行政との情報共有</li> </ul>	平時の備え（行動・組織、資機材） <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会などで名簿整備と更新</li> <li>関係者間での日頃の関係づくり</li> <li>車イスなどの用意、防寒保温資材の用意</li> </ul>
--------------------	--	--

### セッション5：解決策の実践と改善のための防災活動を考える

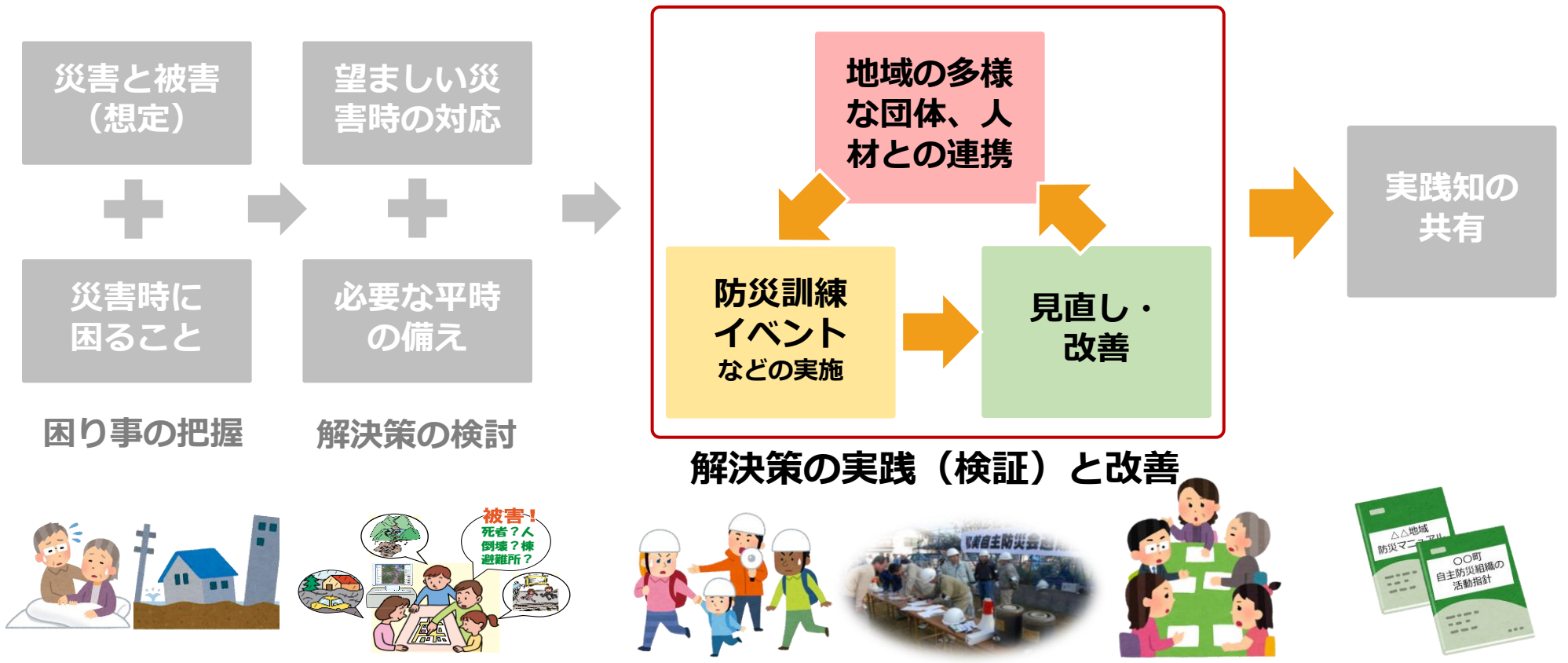
【通常の防災訓練の提案】：情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、避難所運営訓練、給食・給水訓練、その他（ ）				【目指す効果】
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	

【地域の理解と協力が広がるような地域イベントの提案】				【目指す効果】
イベント名：				
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	

・ 地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を理解する。  
 ・ 地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を学ぶ。

# 実践と改善 1 : 解決策を実践するための考え方

- 解決策を実践するための防災訓練やイベントなどについて理解する。
- 困りごとを把握したうえで、解決策を検討し、活動を実施・検証するというプロセスが重要。



## 実践と改善 2 : 解決策を実行するための取り組みとは

- 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ。
- これまでの防災訓練の課題と改善点について考える。



### 実行するための取り組みとは？

解決策の実践  
と改善

☞ 地域との連携・防災  
訓練・見直し改善



防災訓練等の  
種類とは？

☞ 個別訓練、総合訓練、  
図上訓練など



防災訓練等の流れと  
は？

☞ 計画・準備・実施・  
振り返り



防災訓練等の内容  
は？

☞ 地域に合った訓練  
手法の選択



平時の備えと訓  
練の関係は？

☞ 安否確認、非難訓  
練、DIG、HUGなど



評価と改善策の  
検討は？

☞ 訓練の評価や  
改善点について  
の話し合い



## 実践と改善 3 : 防災訓練等の種類について理解する

- 防災訓練、イベント等の種類について理解する。
- 様々な団体と連携しながら、地域の困りごとや目的に合った内容とする。

### 個別訓練

情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、給食・給水訓練等の、発災から72時間に自助共助の中心となる訓練

### 総合訓練

個別訓練によって習得した知識・技術を総合して行う訓練

### 体験イベント型訓練

防災と直接には関係しないイベントなどに防災要素を組み込んで行う訓練

### 図上訓練

災害に対するイメージトレーニング  
(例：避難所運営ゲームなど)

## 実践と改善 4 : 防災訓練等の内容について理解する

- 様々な訓練手法が開発されており、地域の特徴に合った適切な訓練手法の選択が重要
- 地域の団体と協働し地域の行事と合わせて楽しめる活動とすることも重要



## 実践と改善5：防災訓練等の流れについて理解する

- 防災訓練やイベント等を企画する場合の大まかな流れを理解する。
- 実施だけでなく、実施後の評価と振り返りの重要性について理解する。



## 実践と改善 6 : 災害時の対応と平時の備えおよび訓練 (地震災害の例)

- 地域防災基本計画などでは発災から72時間、自助共助を中心にした災害対応が求められている。
- 効果的な災害対応のために、平時の備えとそれに必要な訓練について理解する。

No.	テーマ	災害時の対応	平時の備え	訓練
-	身の安全	身を守る、出口の確保	家具固定、玄関整理	江ノ川外訓練
1	安否確認	家族・近隣の安否確認	方法の検討、手段の確保	安否確認訓練
2	消火活動	出火元の確認、消火活動	人材の確保、機材の点検	消火訓練
3	被害確認	被害状況の把握、報告	方法の検討、手段の確保	情報伝達訓練・DIG
4	救出・救護	負傷者等の救出、救護	人材の確保、機材の点検	救出救護訓練・AED訓練
5	避難行動	住民等の避難・誘導	避難所・路の確認、避難方法の検討、	避難訓練・DIG・クロスロード
6	福祉避難	要配慮者の避難支援	要配慮者・支援方法・福祉避難所の検討	避難訓練・DIG・個別避難計画
7	避難生活	避難所の運営、生活の維持	避難所運営組織化	避難所運営宿泊訓練・HUG
8	給食・給水	給食・給水の実施	資源の確保・点検	炊出し・給水訓練・防災キャンプ
9	物資配分	必要な物資の把握・調達	資源の確保・点検	物資仕分け・配膳訓練
10	二次被害防止	二次災害の軽減活動	危険箇所の点検・改修	防災まちあるき・防災ウォークラリー
11	防犯・巡回	防火・防犯の見回り	自警団や警察等との連絡体制づくり	
12	受援調整	ボランティア組織等と調整	支援組織やボランティア組織と連携	



※各訓練の実施方法については「自主防災組織の手引き（消防庁）」や自治体が公開している防災マニュアル等をご参照ください。

## 実践と改善7：災害時の対応と平時の備えおよび訓練（風水害の例）

- 地域防災基本計画などでは発災から72時間、自助共助を中心にした災害対応が求められている。
- 効果的な災害対応のために、平時の備えとそれに必要な訓練について理解する。

	No.	テーマ	災害時の対応	平時の備え	訓練
前日	1	情報収集	気象情報の収集・伝達	気象情報・避難情報の理解	情報伝達訓練・マイタイムライン
約3時間前	2	水防活動	浸水の未然防止活動	危険・安全個所の確認、土のう点検、水防団と連携	防災運動会
	3	安否確認	家族・近隣の安否確認	方法の検討、手段の確保	安否確認訓練
	4	避難行動	住民等の避難・誘導	避難所・路の確認、避難方法の検討	避難訓練・マイタイムライン・DIG・クロスロード
浸水発生	5	福祉避難	要支援者の避難支援	要支援者・支援者・支援方法の検討	避難訓練・DIG・個別避難計画
	6	被害確認	被害状況の把握、報告	方法の検討、手段の確保	情報伝達訓練・DIG
約半日	7	避難生活	避難所の運営、生活の維持	避難所運営組織化	避難所運営訓練・HUG
	8	給食・給水	給食・給水の実施	資源の確保・点検	炊出し・給水訓練・防災キャンプ
	9	物資配分	必要な物資の把握・調達	資源の確保・点検	物資仕分け・配膳訓練
約1日	10	二次被害防止	二次災害の軽減活動	危険箇所の点検・改修	防災まちあるき・防災ウォークラリー
	11	防犯・巡回	防火・防犯の見回り	自警団や警察等との連絡体制づくり	
約3日	12	受援調整	ボランティア組織等と調整	支援組織やボランティア組織と連携	

※各訓練の実施方法については「自主防災組織の手引き（消防庁）」や自治体が公開している防災マニュアル等をご参照ください。

## 実践と改善 8 : 防災訓練等の実施後の評価と改善点の検討

- 訓練の実施後に、参加者や担当者の意見を基に、訓練の評価や改善点について話し合う。
- 話し合われた内容を解決策の検討などに活用する。



**参加者の感想や意見の聞き取り**



**担当者が集まる機会の設定**



**感想や意見を集約**



**集約結果の分析と振り返り**



**訓練の評価や改善点のまとめ**

参加者にアンケートなどを実施し、参加者の情報（年齢、性別、参加回数など）や訓練の内容についての感想また意見の聞き取りを行う。

防災訓練などを実施した後で、あまり時間を空けずに、担当者が集まる機会を設ける。

アンケートや参加者への聞き取り結果などを集約しまとめる。

集約した結果の分析とともに、訓練当日の設営や運営、スケジュールなどを振り返り、手応えや反省点について意見交換しながらまとめる。

参加者の感想や意見、担当者同士の意見交換などを通じて訓練を振り返り、評価と改善点についてまとめる。

**実施**

**準備**

**計画**

**解決策の検討などに活用**



# 5-2 地域の理解と協力が 広げられる平時の備えを学ぶ

構成	学習目標	学習内容	形式	時間
5-1 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-2 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-3 演習	地域の理解と協力を広げるための取り組みを企画できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対する解決策の実践と改善のため、地域の理解と協力を広げることを目的とする平時の備えや取り組みを考え、グループ・隣同士で話し合う。</li> </ul>	個人演習 グループワーク	40
アンケート等	-	理解度・研修評価アンケート	-	10

## 5-2 で学ぶこと

### ■ 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ

#### セッション4のふりかえり

<b>災害時に困る事</b>  要配慮者の避難	<b>災害時の理想的な対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮者宅の安否確認を行う。</li> <li>安全な場所へ一時避難、毛布や温かい場所を確保</li> <li>家族との連絡支援、行政との情報共有</li> </ul>	<b>平時の備え（行動・組織、資機材）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会などで名簿整備と更新</li> <li>関係者間での日頃の関係づくり</li> <li>車イスなどの用意、防寒保温資材の用意</li> </ul>
-------------------------------	--	--

#### セッション5：解決策の実践と改善のための防災活動を考える

【通常の防災訓練の提案】（情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、避難所運営訓練、給食・給水訓練、その他（ ））				【目指す効果】
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	
要配慮者宅を訪問し、発災時の安否確認や支援の必要の有無について確認する訓練	自治会・自主防災組織が主催 自治会、自主防災組織、民生委員、地域包括支援センターと協力	要配慮者名簿	9月の防災の日や防災週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認や搬送などの役割分担の確認</li> <li>要配慮者宅訪問などで日頃からの関係づくり</li> <li>福祉関係者との連携</li> </ul>

【地域の理解と協力が広がるような地域イベントの提案】				【目指す効果】
イベント名：	何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか

- 地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。
- 地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。

## 理解と協力 1 : 防災活動はこれでいい？

- 一般的な防災活動は行政等が作成しているマニュアルを基に実施されている。
- さまざまな地域の方の参加と協力が得られ、楽しく興味を持って続けられる方法について考える。

### 一般的な防災活動

**安否確認訓練**  
みんな無事か確認

**救急救命訓練**  
AEDの使い方を学ぼう

**バケツリレー**  
みんなで消火活動を

**避難訓練**  
助け合いながら避難

**消火訓練**  
消火器の使い方を学ぼう

同じ訓練ばかりでマンネリ化し疲れる。  
高齢者ばかりで若い方が参加してくれない。

子供や若者など多世代が参加する防災訓練にしたい。  
訓練やイベントを手伝ってくれる協力者がほしい。

## 真剣に、楽しく！

- 楽しいイベント
- 子どもの参加
- 情報・ツール活用



## 理解と協力2：関心を広げるための防災活動とは

- 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ。
- 関心を広げるための防災活動やイベントについて考える。



関心を広げる企画とは？

一般的な防災活動の課題は？

👉 もっと真剣に楽しく



地域と協働するには？

👉 地域の行事やイベントと結びつける



地域の多様な団体や人材との協働

👉 町内会、学校、自主防災組織、民間事業者、福祉関係者など

楽しみながら実践する防災活動とは？

👉 体験型のイベント



楽しく学べる防災教材とは？

👉 親子・小学生向け、中高生・一般向け



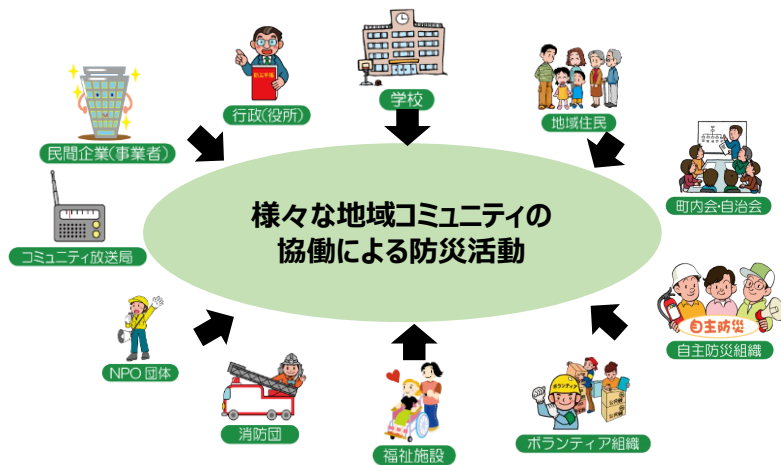
実践に活用できる情報ツールは？

👉 YOU@RISKなど



## 理解と協力3：地域での効果的な防災活動の実践方法

- 様々な地域コミュニティの意見を踏まえた防災活動の実施が重要。
- 地域の行事やイベントと結びついた実践により楽しく防災活動を継続させる。



- 様々な地域コミュニティと協働
- 子供、若者、高齢者、親子など様々な世代が参加する
- 地域の行事やイベントと結びついた楽しい防災活動



## 理解と協力 4 : 地域行事やイベントと一緒に実践する防災活動

- 地域の行事やイベントと防災活動を結びつける方法を知る。
- 日常の暮らしや活動と結びついた実践により防災活動を継続させる。

地域の行事やイベントと防災活動をつなげる



参加者増 + 継続した活動へ

実施例

### ■ 地域行事と一緒に実施

夏祭りの準備に合わせて防災訓練を実施

- P T A で焼きそばや豚汁づくりを行う (= 炊き出し訓練にもなる)



夏祭りの準備に合わせて実施

### ■ 地域行事と融合させる

運動会に防災項目を取り入れる

- 障害物競走の一部を防災訓練として実施したり、土のう積み上げレースなど



運動会に訓練項目を取り入れる

### ■ 地域人材を活用する

だんじり小屋

- お祭りを支える人的ネットワーク (社会資源) を防災活動へ有効活用



だんじり小屋

## 理解と協力5：楽しみながら実践する防災活動

- 子供や多様な世代が参加できる防災活動やイベントを楽しく実施する方法を知る。
- 楽しく実施することが参加者の増加や継続につながることを理解する。

子ども達が楽しめる体験型イベントして実施



参加者増+継続した活動へ

実施例

### ■ 防災キャンプの実施

避難所の宿泊訓練を防災キャンプとして実施

- キャンプの食事を作る = 災害時の炊き出し訓練
- 夜間に発災したと想定して避難訓練を実施



朝食のおにぎりづくり



夜間の避難訓練

### ■ 防災クッキングの実施

「食」を通じた身近な防災を提案

- 子どもたちに乾パンの美味しい食べ方を伝える
- 子ども達が乾パンを使った創作料理をつくる



### ■ 親子ウォーキングの実施

親子で参加する防災活動を提案

- ウォーキング時は通学路の危険箇所の把握、こども110番の位置確認、街頭消火器の位置確認などを行う
- ウォーキングコースの見守り担当として、女性防火クラブ等の地元団体のメンバーが参加し協力している



親子ウォーキング

## 理解と協力6：楽しく学べる防災教材

- 乳幼児・児童～親子・小学生～中高生・一般まで楽しく学べる教材について知る。
- 防災のテーマや年齢に合わせて活用する。

	乳幼児・児童向け	親子・小学生向け	中高生・一般向け
防災全般	<b>まちのBOSAIマスター</b> <a href="https://www.kousumaken.jp">https://www.kousumaken.jp</a>	<b>災害図上訓練DIG</b> <a href="https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/030/092/digmanual.pdf">https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/030/092/digmanual.pdf</a> <b>ちょボットの防災道場（地震・つなみ）</b> <a href="https://kids.yahoo.co.jp/bousai">https://kids.yahoo.co.jp/bousai</a> <b>そなえるドリル</b> <a href="https://www.mecsumai.com/bousai/drillkaruta/index.htm">https://www.mecsumai.com/bousai/drillkaruta/index.htm</a>	<b>目黒巻</b> <a href="http://risk-mg.iis.u-tokyo.ac.jp/meguromaki/_src/1350/meguromaki.pdf">http://risk-mg.iis.u-tokyo.ac.jp/meguromaki/_src/1350/meguromaki.pdf</a> <b>防災カードゲーム クロスロード</b> <a href="https://www.u-coop.net/kyodai/crossroad/crossroad.html">https://www.u-coop.net/kyodai/crossroad/crossroad.html</a>
避難行動 避難支援	<b>防災紙芝居「なまずの学校」</b> <a href="https://plusarts.theshop.jp/items/11299756">https://plusarts.theshop.jp/items/11299756</a> <b>このつぎなにおきるかな</b> <a href="https://www.mlit.go.jp/saigai/saigai01_tk_000005.html">https://www.mlit.go.jp/saigai/saigai01_tk_000005.html</a> <b>減災アクションカードゲーム</b> <a href="https://pgd.tohoku.ac.jp/lgs/gsafty/dmac/">https://pgd.tohoku.ac.jp/lgs/gsafty/dmac/</a>	<b>東京マイ・タイムライン</b> <a href="https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html">https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html</a> <b>逃げ地図ワークショップ</b> <a href="https://www.jst.go.jp/ristex/output/example/needs/02/cr_nigechizu.html">https://www.jst.go.jp/ristex/output/example/needs/02/cr_nigechizu.html</a> <b>やっておこう自宅の防災ワークシート</b> <a href="https://www.tokyorinkai-koen.jp/pdf/dp-work-seat.pdf">https://www.tokyorinkai-koen.jp/pdf/dp-work-seat.pdf</a>	<b>マイ・タイムライン</b> <a href="https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/mytimeline/about.html">https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/mytimeline/about.html</a> <b>避難行動訓練EVAG</b> <a href="https://www.jce.co.jp/csr/disaster-education-evag/">https://www.jce.co.jp/csr/disaster-education-evag/</a> <b>減災教室</b> <a href="http://www.gensaikyoushitsu.sakura.ne.jp">http://www.gensaikyoushitsu.sakura.ne.jp</a>
避難生活	<b>いざというときの「トイレ」の大切さ</b> <a href="https://donation.yahoo.co.jp/detail/5114001">https://donation.yahoo.co.jp/detail/5114001</a>		<b>災害時のトイレアクション</b> <a href="https://www.saigai.or.jp/info/wp-content/uploads/2015/08/kyouzai_saigaitoilet.pdf">https://www.saigai.or.jp/info/wp-content/uploads/2015/08/kyouzai_saigaitoilet.pdf</a>
防災備蓄	<b>ぼうさいビンゴ</b> <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/comit/suigai_kyogikai/kyozai/bingo.html">https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/comit/suigai_kyogikai/kyozai/bingo.html</a> <b>うさぎ一家のぼうさいグッズえらび</b> <a href="https://note.com/kenyamiyazaki/n/n0b317a3e7676">https://note.com/kenyamiyazaki/n/n0b317a3e7676</a>	<b>BOSAIカードX</b> <a href="https://bosai-education.net/2022/06/28/893/">https://bosai-education.net/2022/06/28/893/</a> <b>防災カードゲームシャッフル+</b> <a href="https://www.gentosha-edu.co.jp/book/b561724.html">https://www.gentosha-edu.co.jp/book/b561724.html</a>	<b>カードで学ぶ非常持出袋</b> <a href="https://www.kobegakuin.ac.jp/education/faculty_social/bosai/activity.html">https://www.kobegakuin.ac.jp/education/faculty_social/bosai/activity.html</a>
情報収集			<b>情報防災訓練</b> <a href="https://line-mirai.org/ja/download/#c">https://line-mirai.org/ja/download/#c</a>
身の安全 要配慮者支援			<b>DIRECTROAD plus</b> <a href="https://game-directroad.com/#toc1">https://game-directroad.com/#toc1</a> <b>災害想定ゲームKIZUKI</b>

## 理解と協力7：防災キャンプの事例

- アウトドア体験や自然体験活動などを通じ、災害発生時の避難所生活を疑似体験する。
- 若者世代に対して、防災意識の醸成や能動的な行動を促すことで、地域防災力の向上を図る。

### 取り組みのきっかけ

- この地域では、都市部への若者人口の流出が多く、高齢化が進んでいた
- 防災訓練への参加は地区の高齢者が中心で、子どもや若者世代の参加率が低かった
- キャンプなどのアウトドア体験が若者から注目を集めており、防災キャンプの開催に至った

### 取り組みの内容

若者世代に関心の高い要素を取り入れ、楽しみながら避難所生活を体験し、防災学習できるように、以下のような取組を実施。

- 参加者には、避難所の運営ミッションを課す（災害時に積極的に運営できるように）
- 避難所での「子供の遊び場」確保といった、若者世帯のニーズに沿ったテーマを取り入れ夕食作りは、炊き出しを実施。朝食は非常食の提供
- 避難所生活での健康管理を目的に、朝ヨガも実施

(福井県大野市)

### 取り組みの状況

▼避難所運営ミッション



▼非常食を使用した夕食づくり



▼防災キャンプ プログラムの例

日程	内容
1日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊テントの設営</li> <li>・開会式</li> <li>・避難所生活のルール説明</li> <li>・各種体験</li> <li>・夕食（カレー作り）</li> <li>・ミニたき火、避難所カフェ</li> <li>・就寝 晴れ：グラウンドにテント 雨：体育館にテント等で仕切り</li> </ul>
2日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ヨガ</li> <li>・朝食（非常食で朝ごはん）</li> <li>・全員で掃除</li> <li>・閉会式</li> </ul>

▶グラウンドにテントの設営



キャンプは楽しい

防災の役に立つ



## 理解と協力 8 : 地域と学校の連携したこどもの避難体制の事例

- 自治会、小学校、学校近くの商店の連携事例。
- ジグソー防災マップづくりゲームによる地域の危険性や待ち合わせ場所の確認

### 取り組みのきっかけ

- 新しくできた地域のため、コミュニティが醸成されていない
- 若い世代が多く住んでいる地域であるため、防災意識が薄く、防災活動に参加してもらえない

### 取り組みの内容

- 自治会と小学校が協力して、子どもと保護者（若手）を巻き込んだ防災イベントを実施
- 親子で楽しくジグソー防災マップづくりゲームを通じて、自宅や学校周辺などの地域の災害危険性を学びつつ、災害時の待ち合わせ場所などを事前に確認
- 学校周辺の商店（スーパーやドラッグストア）に協力をお願いし、イベントの景品として飲料やお菓子袋などを提供してもらい子供にプレゼント。マップづくり上で商店を広報（絆づくり）

### 取り組みの状況



(茨城県つくば市)

## 理解と協力9：実践に活用できる情報・ツール（ICT）

- 災害時の意思決定を学習する「YOU@RISK」を活用する。
- ハザードマップを下敷きに現在地から避難先までの適切な経路を考える。

### ● 防災科学技術研究所 「YOU@RISK」



YOU@RISK beta

防災科研

どんなリスクがあるか いのちを守るためにどうするか ぐらしを守るためにどうするか より深く知り行動するために

一人ひとりが災害を安全に乗り越えるために

万が一災害が起きたときに適切な行動をとるためには、今後起こる可能性のある災害で、自分がどのような影響を受けるのかをあらかじめ知り、事前に備えておくことが大切です。

災害を安全に乗り越えるために、判断しなければならないこと

- どんなリスクがあるか
- いのちを守るためにどうするか**
- ぐらしを守るためにどうするか
- より深く知り行動するために



- ✓ 住民向けの避難行動の意思決定の流れを確認する
- ✓ 地域のハザードマップで避難先と避難経路を検討する

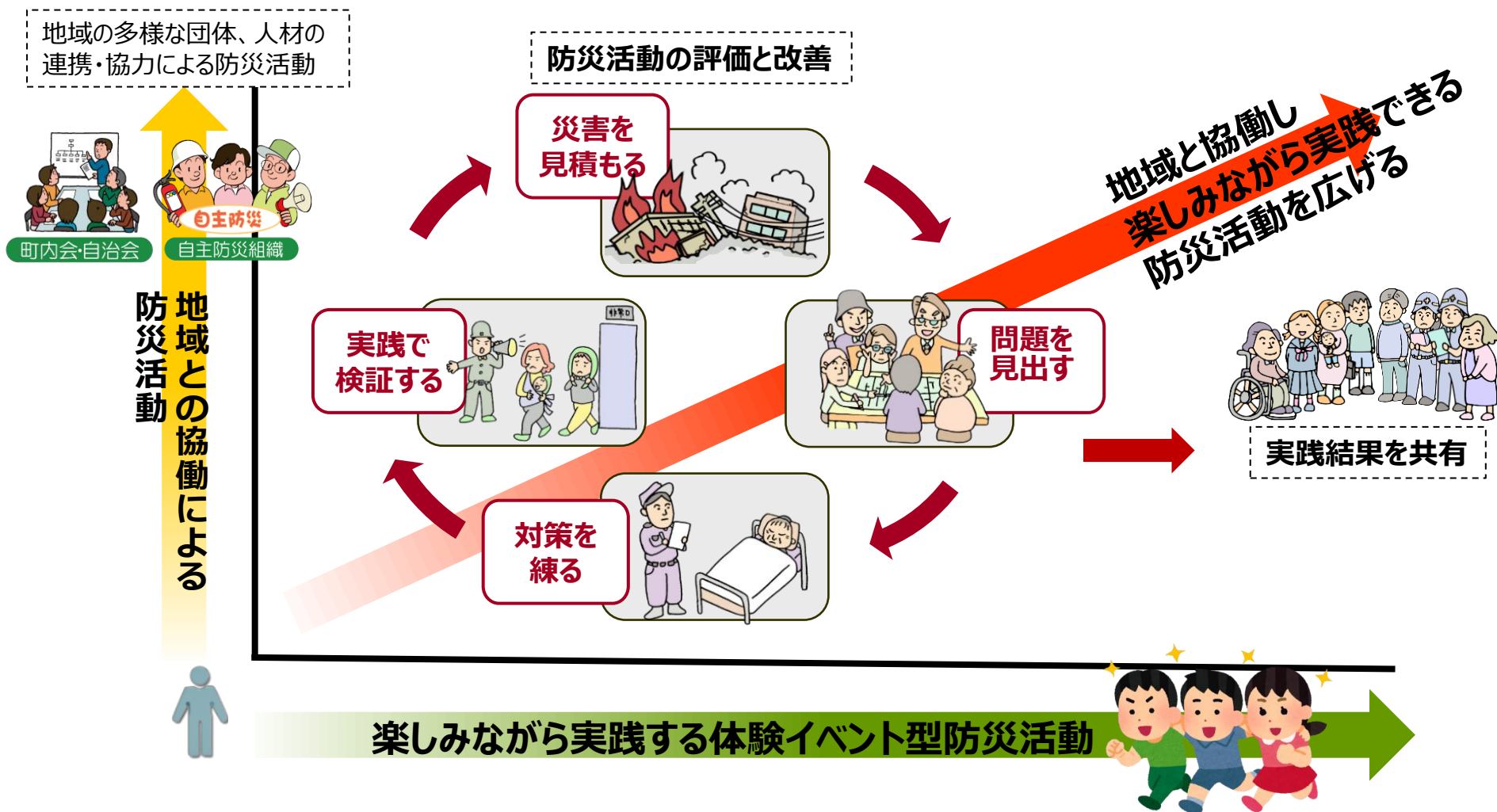
### 豪雨災害時の避難行動を体験する



※出典：防災科研「長岡市千手地区での防災イベント」  
<https://www.bosai.go.jp/katei/reports/20220724.html>

## 理解と協力10：地域の理解と協力により防災活動を広げる

- 地域と協働し楽しみながら実践できる防災活動を広げる重要性を理解する。
- 防災活動の実践結果を地区防災計画として共有する。



## 5-2 で学んだこと

### ■ 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ

#### セッション4のふりかえり

<b>災害時に困る事</b> 要配慮者の避難	<b>災害時の理想的な対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮者宅の安否確認を行う。</li> <li>安全な場所へ一時避難、毛布や温かい場所を確保</li> <li>家族との連絡支援、行政との情報共有</li> </ul>	<b>平時の備え（行動・組織、資機材）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会などで名簿整備と更新</li> <li>関係者間での日頃の関係づくり</li> <li>車イスなどの用意、防寒保温資材の用意</li> </ul>
---------------------------	---	---

#### セッション5：解決策の実践と改善のための防災活動を考える

【通常の防災訓練の提案】：情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、避難所運営訓練、給食・給水訓練、その他（ ）				【目指す効果】
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	
要配慮者宅を訪問し、発災時の安否確認や支援の必要の有無について確認する訓練	自治会・自主防災組織が主催 自治会、自主防災組織、民生委員、地域包括支援センターと協力	要配慮者名簿	9月の防災の日や防災週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認や搬送などの役割分担の確認</li> <li>要配慮者宅訪問などで日頃からの関係づくり</li> <li>福祉関係者との連携</li> </ul>

【地域の理解と協力が広がるような地域イベントの提案】				【目指す効果】
イベント名：子供みこしで避難リレー				
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	
地域の祭りに合わせ、子供たちがチームになり、子供みこしをかつぐ。小学校から出発し危険箇所や要配慮者宅を通過しながらゴールの避難所を目指す。	自治会・自主防災組織が主催 自治会、PTA、学校、自主防災組織、民生委員、消防団と協力	御神輿 要配慮者名簿	学校やPTAの行事と連携、自治会の夏祭り等と合わせて実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や要配慮者も子供みこしは見たい、という人が多いので、地域住民や要配慮者、子供たちとの交流が生まれる。</li> <li>地域の避難経路や危険箇所を確認する</li> <li>子ども世代が地域防災に関わるきっかけを作る</li> <li>自治会・学校・高齢者等の連携を深める</li> </ul>

- 地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。
- 地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。

## 5-3 演習

構成	学習目標	学習内容	形式	時間
5-1 解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	解決策の実践と改善のための平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対して、解決策を実践し改善する方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-2 地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	地域の理解と協力が広げられる平時の備えを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力が広げられる平時の備えについて理解する。</li> <li>地域コミュニティ自らが、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みの方法を学ぶ。</li> </ul>	座学	20
5-3 演習	地域の理解と協力を広げるための取り組みを企画できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ自らが、災害時の困ることに対する解決策の実践と改善のために、地域の理解と協力を広げるための平時の備え、取り組みを考え、グループ・隣同士で話し合う。</li> </ul>	個人演習 グループワーク	40
アンケート等	-	理解度・研修評価アンケート	-	10

## 演習 1 : 演習の目的

- 防災活動の実践と改善のための取り組みについて考える。
- 防災活動や防災イベントについて参加者間で議論する。

### 本演習で身につけたいこと

- 地域で取り組む防災訓練等の実践と改善についての理解
- 地域の理解と協力が広がるような防災活動・イベントを提案する力
- ワークショップなどで議論し参加者間で共有する力



### 5-1

防災訓練の流れや課題を理解する

### 5-2

理解と協力が広がる防災活動の提案

### 5-3 演習

参加者間で話し合いながら  
解決策の実践と改善のための防災活動を考える

防災訓練の提案

理解と協力が広がる防災  
活動の提案

## 演習 2 : 演習の手順

- 前セッションを振り返り要点を転記する (A)。
- 通常の防災訓練および地域の理解と協力が広がる防災イベントを提案する (B → C → D → E)。

**B**  
セッション4の解決策を実践するために、通常の防災訓練を行うとした場合の訓練種目に○印をつけ、実施内容、実施主体と協力先、使うもの、実施時期などを記入

**A** セッション4を振り返り、災害時に困る事、理想的な対応、平時の備え（行動・組織、資機材）について要点を転記する

セッション4のふりかえり

災害時に困る事	災害時の理想的な対応	平時の備え（行動・組織、資機材）
---------	------------	------------------

セッション5：解決策の実践と改善のための防災活動を考える

【通常の防災訓練の提案】：情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、避難所運営訓練、給食・給水訓練、その他（ ）				【目指す効果】
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	

**D**  
セッション4の解決策を実践するために、地域の多様な団体や年齢層が協力して楽しめる防災イベントを考え、実施内容、実施主体と協力先、使うもの、実施時期などを記入

【地域の理解と協力が広がるような地域イベントの提案】				【目指す効果】
イベント名：				
何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	

**C**  
防災訓練を行った場合に期待される効果について記入

**E**  
防災イベントを行った場合に期待される効果について記入

セッション4のふりかえり

<p><b>災害時に困る事</b></p> <p>要配慮者の避難</p>	<p><b>災害時の理想的な対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮者宅の安否確認を行う。</li> <li>安全な場所へ一時避難、毛布や温かい場所を確保</li> <li>家族との連絡支援、行政との情報共有</li> </ul>	<p><b>平時の備え（行動・組織、資機材）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会などで名簿整備と更新</li> <li>関係者間での日頃の関係づくり</li> <li>車イスなどの用意、防寒保温資材の用意</li> </ul>
--------------------------------------	--	--

セッション5：解決策の実践と改善のための防災活動を考える

<p><b>【通常の防災訓練の提案】</b>：(情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、避難所運営訓練、給食・給水訓練、その他)</p>				<p><b>【目指す効果】</b></p>
--	--	--	--	-----------------------

何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認や搬送などの役割分担の確認</li> <li>要配慮者宅訪問などで日頃からの関係づくり</li> <li>福祉関係者との連携</li> </ul>
<p>要配慮者宅を訪問し、発災時の安否確認や支援の必要の有無について確認する訓練</p>	<p>自治会・自主防災組織が主催 自治会、自主防災組織、民生委員、地域包括支援センターと協力</p>	<p>要配慮者名簿</p>	<p>9月の防災の日や防災週間</p>	

<p><b>【地域の理解と協力が広がるような地域イベントの提案】</b></p> <p>イベント名：子供みこしで避難リレー</p>				<p><b>【目指す効果】</b></p>
---	--	--	--	-----------------------

何をするか	誰とするか	何をを使うか	いつ行うか	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や要配慮者も子供みこしは見たい、という人が多いので、地域住民や要配慮者、子供たちとの交流が生まれる。</li> <li>地域の避難経路や危険箇所を確認する</li> <li>子ども世代が地域防災に関わるきっかけを作る</li> <li>自治会・学校・高齢者等の連携を深める</li> </ul>
<p>地域の祭りに合わせ、子供たちがチームになり、子供みこしをかつぐ。小学校から出発し危険箇所や要配慮者宅を通過しながらゴールの避難所を目指す。</p>	<p>自治会・自主防災組織が主催 自治会、PTA、学校、自主防災組織、民生委員、消防団と協力</p>	<p>御神輿 要配慮者名簿</p>	<p>学校やPTAの行事と連携、自治会の夏祭り等と合わせて実施</p>	